



Kumamoto City

News Release

令和6年（2024年）年10月2日

『第10回ピッチイベント』の開催について

これからのインフラメンテナンスの在り方について幅広く議論を行うため、『第10回ピッチイベント』を開催します。

今回は、インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムとインフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロックの初の合同開催となり、第二部ではトップダウンによる強力な推進を行うため、「第3回インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議」が行われます。

- 1 日時 令和6年（2024年）10月9日（水）午後1時から
- 2 場所 福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区石城町2-1）
- 3 主催 インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック
- 4 出席者 日田市長、浦添市長、熊本市深水副市長（市長代理）、柳川市副市長、佐世保市副市長、武雄市副市長 ほか

5 次第

(1) 開会

- ・ブロック幹事挨拶（大西市長ビデオメッセージ）
- ・九州フォーラムリーダー挨拶
- ・来賓挨拶

(2) 第一部 基調講演

(3) 第二部 インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議

(4) 第三部 パネルディスカッション

(5) 閉会

○インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議の内容

インフラメンテナンスの重要性と必要性、市区町村レベルでの取り組みと課題、国や土木学会との連携・支援などについて、九州各県代表首長同士で意見交換や情報共有を行います。

6 取材に当たっての留意点

- (1) 取材を希望される場合は、事前に一般社団法人建設コンサルタント協会九州支部（電話 092-434-4340）にご連絡ください。
- (2) 取材当日は、腕章の着用をお願いいたします。
- (3) ピッチイベント閉会後に、会場出入口付近にて本市土木総務課長がご質問等をお受けします。

【お問い合わせ先】

土木総務課（インフラメンテナンス市区町村長会議 九州・沖縄ブロック事務局）

電話：096-328-2475

課長：土木総務課長 いいほし 飯干 しゅういち 修一

担当：副課長 つる 鶴 まこと 真人、主 幹 ますだ 増田 たけし 岳志

「第10回ピッチイベント」

広域、複数、多分野の

インフラ群の一体的マネジメントへの総力戦



主催：インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム
インフラメンテナンス市区町村長会議 九州・沖縄ブロック

2024年10月9日(水)

13:00～17:30 (受付12:30～)

福岡国際会議場

4F 411・412, 410

〒812-0032

福岡県福岡市博多区石城町2-1

参加費
無料

今回のピッチイベントは、「インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム」と「インフラメンテナンス市区町村長会議 九州・沖縄ブロック」の初めての合同開催であり、今後のインフラメンテナンスのあり方について幅広く議論します。

会場参加：先着200名 WEB参加：先着500名



当イベントはCPDプログラムに認定される予定です

プログラム

1. 開会の挨拶

13:00～13:20

インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック幹事 熊本市長

大西 一史 氏
(ビデオメッセージ)

九州フォーラムリーダー 久留米工業大学 学長

日野 伸一 氏

国土交通省 九州地方整備局 企画部長

青野 正志 氏

内閣府 沖縄総合事務局 企画調整官

関 信郎 氏

第一部：基調講演

2. 総力戦で取り組むインフラマネジメント 13:20～13:50

～持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けて～

国土交通省 総合政策局

公共事業企画調整課 企画調整官

岩井 聖 氏

3. インフラの包括的民間委託

(三条市の取組事例)

13:50～14:20

新潟県 三条市 建設部建設課 課長補佐

大坂 市郎 氏

第二部：市区町村長会議

4. 第3回インフラメンテナンス市区町村長会議

九州・沖縄ブロック会議

14:30～15:30

【司会】

熊本市 都市建設局 土木部 土木総務課長

飯干 修一 氏

【ファシリテーター】

熊本大学

くまもと水循環・減災研究教育センター 教授

松村 政秀 氏

【登壇者（一部抜粋）】

日田市市長

棕野 美智子 氏

浦添市長

松本 哲治 氏

ライモン 九州・沖縄ワーキンググループ長

木下 義昭 氏

(1) 九州各市の取組み発表

熊本市道路保全課長

並河 洋一 氏

日田市土木課長

高倉 実 氏

杵築市上下水道課主幹

平田 勝宏 氏

(2) 意見交換会

～群マネや包括的民間委託の導入検討に向けて～

第三部：パネルディスカッション

5. パネルディスカッション

15:45～17:25

『どうする？群マネ』～初めての取組を模索する中での光～

【ファシリテーター】

(一社) ツタワールドボク副会長

(株)日本ピーエス スマートインフラサービス推進室長 福島 邦治 氏

【登壇者】

国土交通省 総合政策局

公共事業企画調整課 企画調整官

岩井 聖 氏

国土交通省 九州地方整備局

企画部 事業調整官

寺尾 幸太郎 氏

長崎市 中央総合事務所 地域整備1課

森尾 宣紀 氏

新潟県 三条市 建設部建設課 課長補佐

大坂 市郎 氏

長崎大学 名誉教授

松田 浩 氏

6. 閉会の挨拶

17:25～17:30

九州フォーラムサブリーダー

(一社) 建設コンサルタンツ協会 九州支部 支部長 田中 清 氏

申込方法：以下のURL又はQRコードにアクセスして事前の参加申込を！



PCより

<https://ws.formzu.net/fgen/S68971524/>



スマートフォンより



【申込期限】2024.10.4

【協賛】(一社)九州建設技術管理協会/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部

【後援】国土交通省九州地方整備局/内閣府沖縄総合事務局/(公社)土木学会西部支部/(公社)日本コンクリート工学会九州支部/
(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)ツタワールドボク/
(公社)日本技術士会九州本部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会/
(特非)九州コンクリート製品協会/(公社)日本工学アカデミー九州支部/(株)日刊建設工業新聞社/(株)九建日報社/
(株)日刊建設通信新聞社

第一部 基調講演
presenter
プレゼンター

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



国土交通省
総合政策局 公共事業企画調整課
企画調整官

岩井 聖 氏
Iwai Masashi

北海道開発局幾春別川ダム建設事業所長等を経て、2023年より現任。現在は、公共事業企画調整課において、地方公共団体における持続可能なインフラメンテナンスの実現に向け、地域インフラ群再生戦略マネジメント等を推進する役割を担う。

第一部 基調講演
presenter
プレゼンター

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



三条市
建設部 建設課
課長補佐

大坂 市郎 氏
Osaka Ichiro

1996年新潟県三条市役所に入庁し、建設課在籍25年目。インフラの維持管理は2015年から担当し、包括的民間委託には、導入に向けた各種検討会や制度設計時から現在の第3期目に至るまで継続的に携わる。

第二部 市区長村長会議
facilitator
ファシリテーター



熊本大学
くまもと水循環・減災研究教育センター
教授

松村 政秀 氏
Matsumura Masahide

大阪市立大学大学院博士課程修了後、同大学院講師、京都大学准教授を経て、2019年より現職。専門は橋梁工学。国土交通省九州地方整備局球磨川橋梁復旧技術検討委員会委員などに就任中。日本道路会議優秀賞などを受賞。

第二部 市区長村長会議
panelist
パネリスト



日田市長

椋野 美智子 氏
Mukuno Michiko

大分県日田市生まれ。東京大学法学部を卒業後、厚生省（現・厚生労働省）に入省。在フランス社会保障制度調査員、厚生労働省社会・援護局総務課長などを歴任。大分大学副学長、松山大学特任教授などを経て、令和5年8月に日田市長に就任。

第二部 市区長村長会議
panelist
パネリスト



浦添市長

松本 哲治 氏
Matsumoto Tetsuji

沖縄県浦添市生まれ。カリフォルニア大学バークレー校修士課程修了後、社会医療法人仁愛会 介護老人保護施設アルカディアに勤務。NPO法人ライフサポートでだこ代表理事を務めたのち、平成25年2月に浦添市長に就任。現在3期目在任中。

第三部 パネルディスカッション
facilitator
ファシリテーター



一般社団法人 ツタワールドボク 副会長
株式会社 日本ピーエス
スマートインフラサービス推進室長

福島 邦治 氏
Fukushima Kuniharu

1997年日本ピーエス入社。以来、PC橋の施工管理、設計、技術計画や企画に携わる。2017年からツタワールドボクの副会長を担当。土木の魅力ややりがいなどを学生に伝える活動に従事。2023年7月から社内のインフラ維持管理の部署を担当。

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



国土交通省
九州地方整備局 企画部
事業調整官

寺尾 幸太郎 氏
Terao Koutarou

鹿児島国道事務所副所長、鹿児島市役所道路部長、災害対策マネジメント室長を歴任。現在は、企画部において、インフラメンテナンス国民会議の九州フォーラムや市区町村長会議と協働しながら、インフラ老朽化対策の推進に取り組んでいる。

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



長崎市
中央総合事務所 地域整備 1 課

森尾 宣紀 氏
Morio Nobuki

1985年長崎市役所に入庁。土木維持課長、中央総合事務所理事として道路行政に携わり2023年3月退職。現在、外部機関との土木部門の技術連携を担当。長崎県内市町が参加する道路インフラメンテナンス連絡調整協議会の設立に向けて取り組んでいる。

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



長崎大学
名誉教授・特定教授

松田 浩 氏
Matsuda Hiroshi

長崎大学にインフラ長寿命化センターを設立し、長年にわたり産学官が連携した教育研究施設として、研究教育・社会貢献・人材育成などに多大な実績をあげている。土木学会の2022年度「インフラメンテナンスマイスター賞」を受賞。

お問い合わせ先

平日 9:00～17:00

（定休日：土、日曜日）

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 吉田 鉄治

TEL：092-434-4340 / E-mail：imkyushu@jcca.or.jp

インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムHP <https://www.imkyushu.jp>

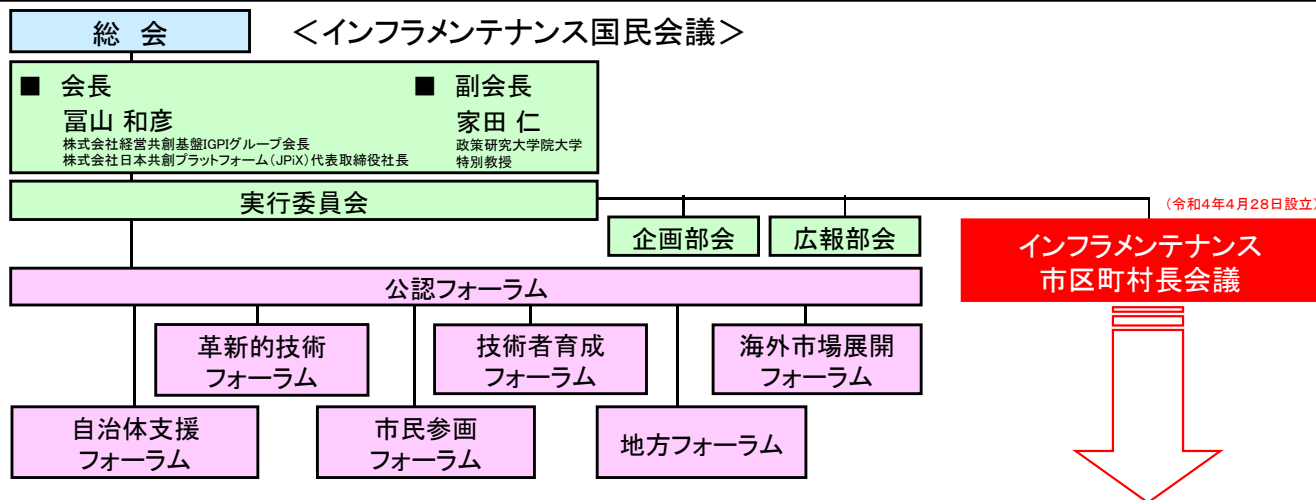
「インフラメンテナンス市区町村長会議」の立ち上げ（令和4年4月28日）

地方自治体において、予防保全への本格転換や新技術の活用など、効率的・効果的なインフラメンテナンスの実現を目的とし、メンテナンスに高い関心を有する市区町村長で構成する「インフラメンテナンス市区町村長会議」を立ち上げ。

- ・ 首長同士の意見交換による、メンテナンスに関する知見や意識の向上
- ・ トップダウンによるインフラメンテナンスの強力な推進
- ・ 社会に対するインフラメンテナンスの必要性の啓発

取組内容(案)

- 先進的な取組事例の共有
- メンテナンスの今後の方向性に関する意見交換
- 議論を踏まえたメッセージの発信



運営体制

代表幹事（ブロック幹事から1名）

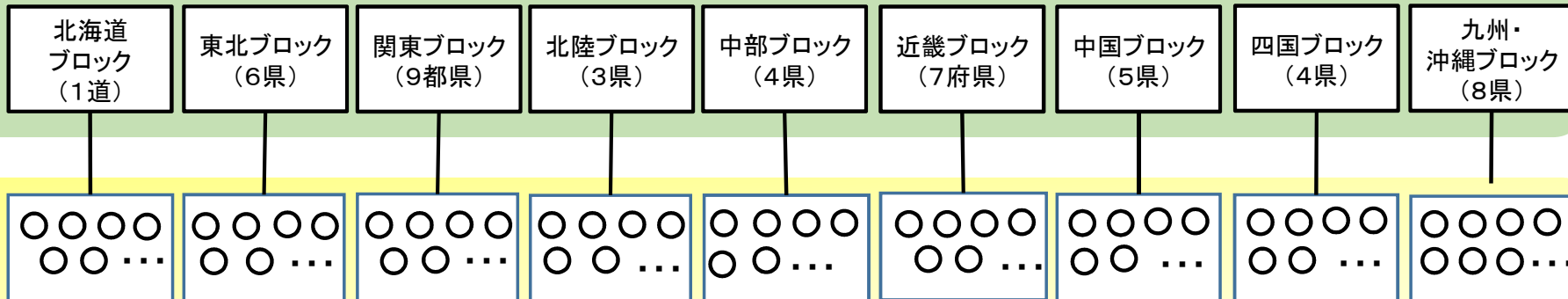
ブロック幹事
（企画委員から1名）

企画委員
（各県から1名）

※北海道ブロックの企画委員は複数名選任することができる

構成員
（各都道府県から最低1市区町村の参加）

◆各ブロック、企画委員からブロック幹事1名を選任



※各都道府県はオブザーバで参画

※市区町村長会議は、国民会議の行政会員である市区町村の長によって構成

「インフラメンテナンス市区町村長会議」の運営体制

(令和4年7月11日時点)

インフラメンテナンス市区町村長会議

〈代表幹事〉

東京都稲城市長

[illegible]